

県塗装3団体

酷暑に対策急務

安全大会 無災害8社表彰

県塗装工業会（中島康浩会長）と日本塗装工業会県支部（奥野貞一支部長）、県塗装工業協同組

合（瀬谷英樹理事長）の3団体合同による30年度の安全大会が2日、千葉市中央区のオークラ千葉

安全講話
「労働災害防止について」
千葉県労働局 労働安全課長 松原 一之 氏
千葉県労働局 労働安全課長 松原 一之 氏

平成30年度安全大会

後援 千葉労働局

平成30年度全国安全週間スローガン
新たな視点で見つめる職場 創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で築くゼロ災害



表彰式で賞状と記念品を贈る



中島会長

ホテルで開かれた。各団体の会員企業から50人余が出席、安全の誓いを全員で唱和するなど、事故のない安全な現場の確保に向けて決意を新たにしました。

大会の冒頭、主催者を代表してあいさつに立った県塗装工業会の中島会長は、今夏の暑さを「猛暑というより酷暑」と表現。県内の熱中症による救急搬送人員数が4206人に上ったことを紹介し、「夏の暑さは年々厳しさを増しており、われわれ塗装業界の現場でも、屋内外を問わず熱中症対策をしっかりとやっていき

たい」と危機感をにじませた。

また、来年施行される「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」について言及。高さ6・75m以上の作業ではフルハーネス型の使用が義務づけられることなどに注意を促し、「来年1月にガイドラインに関する特別講習会を開催する予定なので、ぜひ多くの人に参加してほしい」と呼びかけた。

続く無災害事業所表彰では、3年以上無災害であること、労働基準関係法令および安全衛生関係法令の重大な違反がないことなどの選考基準で選ばれた8社を表彰。各団体の代表が賞状と記念品を贈り、会員らは惜しみのない拍手でその功績をたたえた。

第1部の最後には、県塗装工業会の長尾幸喜副会長の音頭で、出席者全員が30年度の全国安全週間のスローガンである「新たな視点で見つめる

職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災」を「安全の誓い」として全員で指差しを交えて唱和。今後も3団体が協力して労働災害防止に努めることを確認した。

第2部では千葉労働局

労働基準部健康安全課の松葉一之地方産業安全専門官を講師に招き「労働災害防止について」と題した安全講話も開かれた。各団体の無事故災害事業所表彰者は次の通り（表彰順）。

【県塗装工業会】

- ▽アイテックス▽安永
- ▽高島塗装
- 【日本塗装工業会県支部】
- ▽ステック▽折戸塗装▽三賢塗装
- 【県塗装工業協同組合】
- ▽日光塗装▽ナカム

11月6日 火曜日

平成30年 第13029号

発行所
日本建設新聞社
千葉市中央区新田町5-10
電話 043-203-8171
FAX 043-203-6658